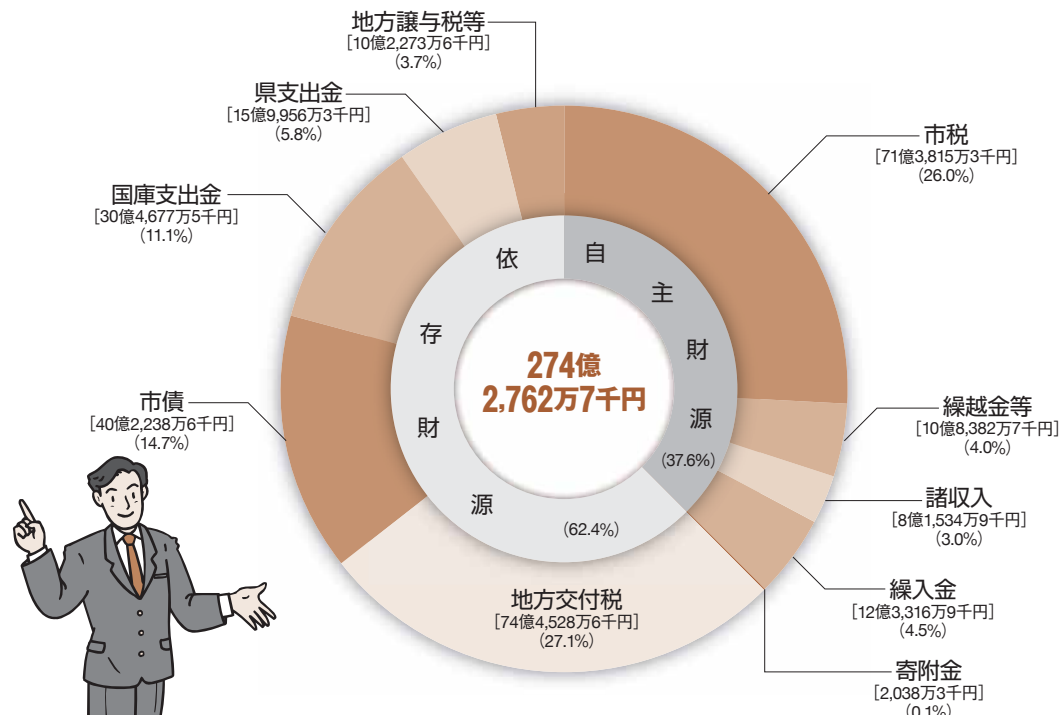
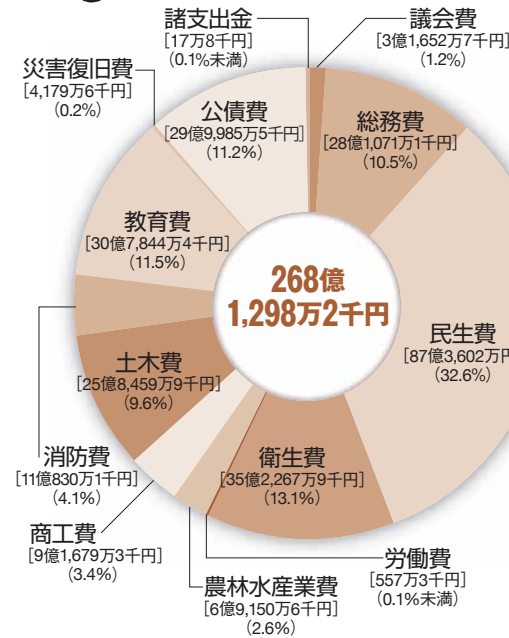


平成23年度 決算報告

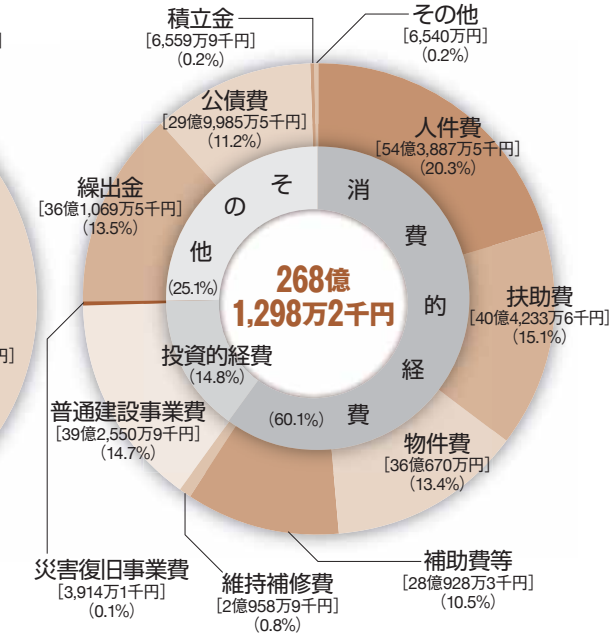
一般会計・歳入



目的別



性質別



一般会計・歳出

【財政課】

決算の概要

市の会計は、総務費・民生費・教育費など行政サービスを行う上で基本となる一般会計と、国民健康保険など12の特別会計、水道事業会計と病院事業会計の2つの企業会計、合計15会計から成り立っています。一般会計と特別会計を合わせた市全体の会計総額は、歳入450億212万7千円、歳出437億825万7千円となりました。

平成23年度の一般会計での歳入総額から歳出総額を差し引いた額のうち、次年度に繰り越された事業に必要な財源2億4,699万5千円を差し引いた実質収支額は3億6,765万円の黒字決算となりました。しかし、市税収入は昨年度と比較して増加したものの、地方交付税や国庫支出金など依存財源に頼った決算状況となっています。

また、会計別歳入歳出決算総括表、および市の基金（預金）と起債（借金）の状況は次のとおりです。なお、水道事業会計と病院事業会計は、9ページに掲載しています。



会計別歳入歳出決算総括表

(単位：千円)

		歳入	歳出	差引
一般会計		27,427,627	26,812,982	614,645
特別会計	国民健康保険	7,287,195	6,930,385	356,810
	簡易水道事業	30,135	30,001	134
	国民宿舎	99,354	99,354	0
	住宅新築資金等貸付事業	87,247	80,985	6,262
	公共下水道事業	1,864,905	1,839,557	25,348
	駐車場事業	3,821	3,439	382
	墓園事業	19,834	15,858	3,976
	農集集落排水事業	104,611	100,906	3,705
	土地区画整理事業	1,274,629	1,111,181	163,448
	介護保険	5,427,763	5,333,545	94,218
	指定訪問介護事業	63,902	54,135	9,767
	後期高齢者医療	1,311,104	1,295,929	15,175
合計		45,002,127	43,708,257	1,293,870

※国民宿舎会計は、平成23年度末で廃止しています。

基金と起債の状況

(単位：千円)

		H21年度末	H22年度末	H23年度末
基金	財政調整基金	1,035,206	1,258,255	1,434,018
	その他の基金	3,889,635	4,050,035	2,976,795
	合計	4,924,841	5,308,290	4,410,813
起債	普通会計	29,312,439	31,086,504	32,678,095
	その他の会計	29,068,973	28,076,339	27,033,348
	合計	58,381,412	59,162,843	59,711,443

用語解説

【歳入】

- ▼自主財源：地方公共団体が自主的に調達できる財源。この比率が高いほど、行政の自主性や安定性が確保される
- ▼市税：市民の皆さんから納めていただいた税金や会社からの法人市民税など
- ▼繰越金等：昨年度決算の剰余金など
- ▼諸収入：貸付金の返済収入や預金利息など
- ▼繰入金：各基金から取り崩して一般会計に繰り入れるお金など
- ▼寄附金：大規模開発などの開発協力金など
- ▼依存財源：国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられる財源
- ▼地方交付税：各市町村が標準的な行政サービスを提供できるよう、一定の基準により国が交付する税
- ▼市債：財政収入の不足を補う借入金
- ▼国庫・県支出金：市が行う特定事業に対して国・県から交付される給付金
- ▼地方譲与税等：本来地方税として徴収すべき税を徴収の困難性・税源の偏在などの理由から、いったん国が国税として徴収し、一定の基準に従い地方公共団体に譲与される税など

【性質別歳出】

- ▼人件費：議員報酬、特別職給与、職員給与など、勤務の対価として支払われる経費
- ▼扶助費：社会保障制度の一環として、児童、老人、生活困窮者を援助するための経費
- ▼物件費：旅費や消耗品費など、他の性質に属さない消費的な経費
- ▼補助費等：各種団体などに対する補助金・負担金、水道事業・病院事業に対する繰出金など

【目的別歳出】

- ▼維持補修費：市が管理する施設を維持・保全するために行う施設の補修にかかる経費
- ▼普通建設事業費：道路や施設の建設、大規模改修などに伴う経費
- ▼災害復旧事業費：集中豪雨や台風などによる被害箇所を現状復帰させる費用
- ▼繰出金：特別会計（国民健康保険、公共下水道事業など）や基金に支出したお金
- ▼公債費：市が借りたお金の返済金
- ▼積立金：基金として積み立てたお金
- ▼議会費：議会の運営にかかるお金
- ▼総務費：各種計画の策定や推進、内部管理などの経費
- ▼民生費：障がい者やお年寄りに対する福祉、子育て支援などの事業費
- ▼衛生費：健康で衛生的な生活環境を守るため、保健・医療・環境などに必要なお金
- ▼労働費：資金融資などの労働対策に要する経費
- ▼農林水産業費：農林業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの事業費
- ▼商工費：商工業の振興を図るための支援や中小企業、観光振興のための経費
- ▼土木費：道路・河川などを整備するお金
- ▼消防費：市民生活の安全を守る消防活動費
- ▼教育費：学校教育・生涯学習の充実、芸術・文化・スポーツ振興の費用
- ▼災害復旧費：被災した施設などの復旧に要した費用
- ▼公債費：市債の元利支払いに必要なお金

【普通会計】

- 一般会計：住宅新築資金等貸付事業特別会計・墓園事業特別会計・土地区画整理事業特別会計の4会計と簡易水道事業特別会計の一部をあわせたもの

市の財政状況を一般家庭の家計にたとえてみると…

ここでは、市の普通会計の決算をある一般家庭の家計（わが家の家計）に置き換えてみるとどうなるのかについて説明しています。

わが家の家計における金額は、市の決算額を年度末の市の住民基本台帳登録者数（平成23年度末 66,996人）で割ったもので、「今月」とは平成23年度を表現しています。

わが家の家計				となりの家計	市の決算
収入		費目名	今月(H23)	先月(H22)	類似団体(H22)
給料	基本給		131,345	130,544	151,458
	諸手当		205,631	204,675	217,175
	小計		336,976	335,219	368,633
前月からの繰り越し			7,642	6,347	11,713
預金の取り崩し			18,419	5,857	5,202
借金			63,320	65,668	45,175
合計			426,357	413,091	430,723

わが家の家計				となりの家計	市の決算
支出		費目名	今月(H23)	先月(H22)	類似団体(H22)
義務的な経費	食費		81,203	78,053	72,694
	教育費・医療費		61,475	60,668	69,705
	ローン返済		46,914	46,660	51,056
小計			189,592	185,381	193,455
サークル等各種会費			41,542	41,449	40,374
光熱水費			53,165	50,135	48,093
子どもへの仕送り			50,172	46,763	40,914
耐久消費財の購入			74,743	71,811	62,753
家の修繕費			2,884	3,522	4,226
株式投資			1,382	1,150	10,040
預金			1,108	2,161	14,554
その他雑費			0	0	220
合計			414,588	402,372	414,629

わが家の家計				となりの家計
残高		費目名	今月(H23)	先月(H22)
借金	残高		487,762	460,343
	預金		65,837	78,608

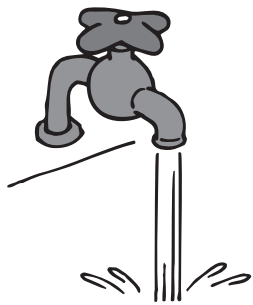
家計の特徴

<収入>

基本給および諸手当が増えたため、今月の給料は増加しました。しかし、この諸手当は一時的なものであり、今後は減額となる見込みです。また、教育費・医療費や耐久消費財の購入が増えたため、預金の取り崩しが増えました。

<支出>

教育費・医療費が毎月増えています。これらは今後も増加傾向にあり、家計にとって大きな負担となっています。また、災害などに備えるための耐震改修工事や認定こども園建設などで、今月は耐久消費財の購入が増えました。



【水道業務課】

平成23年度 水道事業会計決算

収益的収支(税抜き)			資本的収支(税抜き)		
収益	営業収益	13億3,944万2千円	収入	国庫支出金	6,142万9千円
	営業外収益	1,197万4千円		負担金	1,017万7千円
	特別利益	1万8千円		繰入金	1億 329万6千円
	計	13億5,143万4千円		補償金	4,776万7千円
費用	営業費用	12億1,762万9千円	支出	その他	1万4千円
	営業外費用	8,639万7千円		計	2億2,268万3千円
	特別損失	34万9千円		建設改良費	1億2,469万1千円
	計	13億 437万5千円		拡張費	2億5,003万3千円
差し引き		4,705万9千円	差し引き		△3億2,465万8千円

- ・給水人口 65,489人（計画給水人口の97.60%）
- ・給水戸数 25,816戸
- ・総配水量 8,556,283m³
- ・総有収水量 7,156,047m³（有収率 83.64%）
- ・施設利用率 39.69%

平成23年度 水道事業会計決算

平成23年度 病院事業会計決算

平成23年4月から5階東病棟を再開し、稼働病床数を250床から274床へと増床した病棟運営で病床の利用効率の向上を図り、また、4月から嘱託の腎臓内科医師1人を採用した結果、1日平均入院患者数は235.5人と前年度より9.4人増加し、入院収益では9,550万1千円の増収となりました。

また、外来部門においても、1日平均外来患者数は646.6人と前年度より1.9人増加し、2,024万2千円の増収となりました。なお、医業収益の前年度との比較については、1億7,142万4千円増収となり、病院事業収益全体で1億962万4千円の増収となりました。

一方、費用面においては、職員の増加などにより給与費全体で前年度比9,077万9千円、入院外来患者の増加に伴い材料費全体で2,296万9千円の増加となりましたが、前年度に引き続き、減価償却費で一部大型医療機器の償却が終了したことにより医療機器の償却が大幅な減額となり、前年度比2億5,698万3千円の減額となるなど、病院事業費用全体で、前年度比1億5,231万2千円の削減となりました。

この結果、新病院開院後初めて純増益で9,407万1千円の黒字経営となりました。



【市民病院総務課】

平成23年度 病院事業会計決算

収益的収支(税抜き)			資本的収支(税抜き)		
収益	医業収益	56億7,831万7千円	収入	出資金	393万7千円
	医業外収益	4億2,410万5千円		他会計補助金	2億 993万6千円
	特別利益	1億1,620万6千円		企業債	5,160万0千円
	計	62億1,862万8千円		投資	27万2千円
費用	医業費用	57億7,153万5千円	支出	寄附金	20万0千円
	医業外費用	3億4,845万6千円		計	2億6,594万5千円
	特別損失	456万6千円		建設改良費	6,374万6千円
	計	61億2,455万7千円		投資	85万2千円
差し引き		9,407万1千円	差し引き		△2億6,264万5千円

平成23年度一般会計の主な事業

市民の皆さんが安心して暮らせる

安心・安全なまちづくり

すみだこども園建設事業

5億5,140万4千円

山内幼稚園・隅田幼稚園・兵庫幼稚園・恋野幼稚園・すみだ保育園を統合し、4月に開園したこども園の新築経費を支出しました。



▲すみだこども園の園庭で遊ぶ子どもたち

各種健康診査委託事業

206万2千円



▲1歳8カ月児健診での歯科指導

小学生医療扶助事業

7,347万9千円

小学校修了時までの医療費無料化に伴う経費を支出しました。この事業は、平成23年1月から本市の独自施策として実施しています。

中学校給食実施準備経費

2億7,034万1千円

4月からの中学校給食の実施に伴い、高野口学校給食センターの増築費、給食配送車や給食設備の購入費、および各中学校に配膳室を整備するための工事費などの経費を支出しました。



▲市内全ての市立中学校で給食が始まりました

橋本北消防署新築事業

1億6,540万2千円

橋本市北部の消防および救急体制の強化を図るため、小峰台地内に橋本北消防署を新築するための経費を支出しました。

生後4～5カ月児、1歳8カ月児、3歳6カ月児を対象に、健全な発育・発達を促すとともに、疾病の早期発見、育児不安の軽減を目的とする各種健康診査委託事業の経費を支出しました。

まちに活気を呼び込む

活力みなぎるまちづくり

やどり温泉いやしの湯新築事業

3億7,815万3千円

「やどり温泉いやしの湯」を新築するための経費を支出しました。



▲3月にオープンした「やどり温泉いやしの湯」

慶賀野垂井線舗装修繕事業

2,298万3千円

市道慶賀野垂井線の舗装費用を支出しました。

都市計画道路

伏原田原線整備事業

1億2,895万3千円

国道24号線と京奈和自動車道側道を結ぶ都市計画道路伏原田原線の整備経費を支出しました。



▲整備中の伏原田原線

歴史・文化遺産や緑潤う田園都市を守る

緑のまちづくり

エコパーク紀望の里「ひとと紀館」、紀望の里公園管理運営費

1,457万5千円

ひとと紀館の管理運営のための経費などを支出しました。

ひとと紀館内の浴場の年間利用者数は、43,315人でした。

花と緑のリサイクル事業

909万6千円



▲橋本の春の恒例イベント「花まつり」

循環型社会の実現に向け、生ごみから堆肥（腐葉土）をつくり、花や野菜の栽培に利用していくためのシステムづくりに取り組んでいます。花と緑のリサイクル「花まつり」の経費などを支出しました。

廃食用油リサイクル事業

252万円

毎月1回程度、皆さんの協力により、天ぷら油などの使用済みの食用油を収集しています。収集した食用油は、環境に配慮した二酸化炭素や黒煙の排出量が少ないバイオディーゼル燃料（BDF）に再生し、ごみ収集車両の燃料として活用しました。

生ごみ堆肥化・減量化

集団実施奨励金

1,359万9千円

橋本市衛生自治会との連携により、皆さんの家庭から排出される生ごみを堆肥化・減量化し、可燃ごみの収集回数の軽減に協力いただいた区・自治会に対して奨励金を支出しました。

橋本・高野口クリーンセンター

跡地整備事業

1億750万6千円

旧橋本・旧高野口クリーンセンター跡地に公園、集会所などを整備する経費を支出しました。

企業誘致事業

3,723万円

紀ノ光台Sゾーン用地に、道路を新設するための経費を支出しました。